

「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」認定！ 全国へ飛躍する鳥羽エコツーリズム

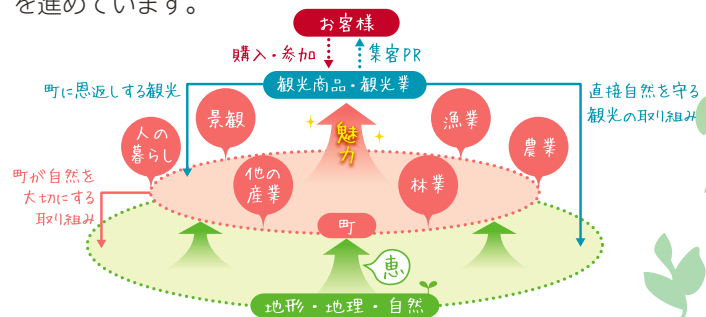
観光課観光振興係 ☎ 25 1157

鳥羽エコツーリズムとは？

エコツーリズムは、地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組みです。観光客に地域の資源を伝えることによって、地域の住民も自分たちの資源の価値を再認識し、地域の観光のオリジナリティが高まり、活性化させるだけでなく、地域のこのような一連の取り組みによって地域社会そのものが活性化されていくと考えられます。

鳥羽では、伊勢志摩国立公園でもある豊かな自然の恵みや、そこに息づく文化、産業、景観など地域の魅力を活用した観光の取り組みを進めると同時に、それら地域資源の保護や地域貢献などの両立を目指すため、地域の中に「循環」と「連携」を取り入れた「鳥羽のエコツーリズム」を進めています。

- 循環** 地域の魅力や豊かさを保全し将来につなげる循環、お客様と地域の人々の心が通いあう循環、地域振興につながる経済的な循環など、さまざまな循環を取り入れています。
- 連携** 観光事業者だけでなく多様な関係者が、分野を横断して連携し、「資源保全」、「観光振興」、「地域振興」を進めています。



鳥羽で発見 エコツーリズム



自然にふれて

豊かな海藻の森で生き物に出会うシュノーケルやカヤック、無人島の海辺で自然の磯観察、夜の海で神秘的な海ほたるの光に癒されるツアーなど、楽しみながら鳥羽の自然を満喫できる体験やツアーがたくさんあります。

人と出会って



漁師さんや海女さんから聞く海の世界、町の商店で加工や販売をする人々の想い、宿屋やお土産店の人々のおもてなし、他の観光のお客様の楽しみ、旅先での人との出会いは、旅を深く楽しむ要素の一つです。

食を通して

よく知られた伊勢海老や鮑だけでなく、鳥羽ならではの自然に育まれたさまざまな魚介や地元で愛される郷土料理を多くの旅の場面で楽しめます。その食材の調理の工夫や自然の恵みを感じる場面では、身も心も満たされます。



地域保全の持続的な啓発のため、子どもたちへの料理教室や鳥つ子ガイドの育成事業を実施。

地域の光を観る「観光」から、自分の生まれ育つ地域を知り、誇りに思うことから、コミュニケーション力を育てています。



教育の場でも

漁村や町中では、町並みや風景に暮らしかたの違いを、たくさん発見できます。海風を利用したり、自然の脅威から命を守ったり。地域ならではの生きる工夫は、旅に人生の学びをもたらしてくれます。

生活文化にふれて



鳥羽エコツーリズム推進 全体構想 認定!

鳥羽の魅力である豊かな自然や歴史、文化などの地域資源の保全を図りつつ、観光業をはじめとした各産業の持続と活性化を推進することを目的として、「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」を策定しました。

また、その全体構想について、3月13日に国から認定を受けました。この全体構想の認定は全国で4番目の事例であり、三重県では初の認定となります。

3月18日には、鳥羽で認定書授与式が行われ、環境省より認定書が鳥羽市長に授与され、鳥羽の豊富な自然観光資源や保護の方法などを記載した「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」が認定を受けました。これをきっかけに、地域住民とともに地域の宝を大事にする意識をより一層高めていく機会としていきたいと思えます。



奥主大臣官房審議官(右)から
木田市長(左)へ認定書授与

第9回エコツーリズム大賞 特別賞 受賞

鳥羽市エコツーリズム推進協議会の取り組みが、「第9回エコツーリズム大賞」において、特別賞を受賞しました。

2月26日に環境省で行われた表彰式では、環境省副大臣より表彰状の授与が行われました。

当協議会の取り組みについて、今後の地域振興、観光振興の全国的モデルとなることが期待できるものと審査委員会からご講評いただきました。



授与式での受賞者集合写真

エコツーリズムシンポジウム 開催のお知らせ

「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」の認定を記念して、エコツーリズムシンポジウムを開催します。

砂浜美術館の「Tシャツアート展」などを手掛けられた高知県在住のグラフィックデザイナー梅原真さんを講師としてお招きし、「鳥羽の個性の光らせかた」について話していただきます。

参加していただくかたには、鳥羽が誇る地域の魅力を再認識していただき、地域の魅力をより輝かせる機会としていただければと考えています。

みなさん、ぜひ参加してください。

- と き 4月22日(火) 午後2時～5時(午後1時30分受付開始)
- ところ 鳥羽商工会議所3階・かもめホール ●定員 100人
- 内 容 ・鳥羽の各地区のキーパーソンによる島自慢、村自慢 ・梅原真さんによる講演
・キーパーソン、梅原真氏によるパネルディスカッション
- 参加料 無料 ●申込締切 4月15日(火)

きりとり

「エコツーリズムシンポジウム」参加申込書

ふりがな 氏名		性別	男・女
住所	〒	職業	

収集した情報はこの事業以外には利用いたしません。

申込・問合せ先 鳥羽市エコツーリズム推進協議会事務局(鳥羽市観光課)

☎ 25-1157 FAX 25-1159 URL <http://www.city.toba.mie.jp/kanko/eco/>